

平成29年度 京都市予算案 事業概要

文化市民局

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	277,945千円 (政策枠 7,400 千円 局配分 270,545 千円)	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠・局配分枠
担 当 課	地域自治推進室 区政推進担当(222-3048)		

〔事業実施に至る経過・背景など〕

区民の自主的、自発的な活動を更に活性化させるため、地域課題の解決や「自分たちのまちは、自分たちでつくっていく」という地域のまちづくりを、区役所が柔軟かつスピーディにしっかりと支えていく協働の仕組みづくりとして、新たな予算システム「京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり『区民提案（*1）・共汗型まちづくり支援事業（*2）予算』」を平成24年度に創設し、本市のあらゆる施策のベースとなる「地域力」の強化を図る取組を推進してきた。

*1 区民提案型支援事業（111,239 千円）

区基本計画に掲げる区のビジョンの実現に向けて区民が自発的、自主的に企画、運営する事業を募集し、審査会の選考により採択し、経費の一部を補助する「区民提案型支援事業」を各区において創設

*2 共汗型事業（166,706 千円）

区基本計画の実現や地域課題の解決に向けて、幅広い区民が参画する区民まちづくり会議における議論等を踏まえ、区民と各区役所が共汗して取り組む区民ぐるみの事業を「共汗型事業」として実施

〔事業概要〕 *各区における具体的な事業については、各区作成資料のとおり

区民提案型支援事業については、平成28年度に制度創設時（5,600万円）の2倍となる額（1億1,200万円）にまで予算を拡充した。共汗型事業については、平成29年度予算編成から各区が配分額を超えて予算要求することを可能とし、予算要求に係る区長権限を強化した。今後とも、京都ならではの地域力を活かした協働型のまちづくりの取組を進める。

○ 各区予算額（単位：千円）

	配分額		配分額		配分額
北 区	22,425	東山区	14,720	右京区	33,490
上京区	16,815	山科区	33,840	西京区	31,530
左京区	25,605	下京区	16,525	伏見区	44,465
中京区	18,325	南 区	20,205	合 計	277,945

〔参 考（他都市の状況・事業効果など）〕

平成29年度 京都市予算案 事業概要

北区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	22,425千円 〔政策枠 1,500 千円 局配分 20,925 千円〕	新規・継続の別 政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	継続 政策的充実予算枠・局配分枠
担 当 課	地域力推進室(432－1199)		
【事業実施に至る経過・背景など】 北区基本計画の後期5箇年のまちづくりの指針として策定した「北区民つながるプログラム」（以下、「プログラム」という。）に基づき、「自分ごと」,「みんなごと」のまちづくりに取り組んでいる。			
【事業概要】 平成29年度は今日的な課題に対応するため,「健康長寿のまち・北区」の推進,人口減少に歯止めをかけ,子どもを産み,育てやすい北区を目指すニコニコ北っ子の推進,地域コミュニティの活性化,みんなでつくる安心安全なまち・北区の推進,北部山間地域の振興,を重点施策として掲げ,プログラムの着実な推進を図る。			
【区民提案型支援事業 28,600 千円→29,911 千円】 ○ 北区民まちづくり提案支援事業（充実）7,911千円 北区の重点施策の推進に資する事業に対して高い補助率（上限90%）の助成を行う特定部門（北部山間交流,地域コミュニティ加入促進など）に,新たに健康長寿の推進及び子育て支援を加える。また,初めてまちづくりに取り組む団体への支援策として経費の全額（上限100千円,1年限定）を助成する「まちづくり初めの一歩部門」を創設する。			
【共汗型事業 28,315 千円→29,14,514 千円】 ○ 「健康長寿のまち・北区」の推進（政策枠）1,500千円 世代を超えた全ての区民が,地域ぐるみで健康づくりを推進する機運を高め,主体的に健康づくりに触れられる機会を創出するため,区内の大学や各種団体に創設した「健康長寿のまち・北区推進会議」と連携し,健康と食生活に関する情報発信や普及啓発,次世代の育成を目的とした中学生のワークショップ等を実施する。 ○ ニコニコ北っ子「北区こどものまち」の開催（充実）1,100千円 仮想の「まち」を舞台に,子ども自身が自由な発想で,楽しみながら仕事や買い物など社会の仕組みを体験する「北区こどものまち」の開催日数を2日間連続開催とし,参加者の拡大と企画内容の更なる充実を図る。 ○ 地域防災力の向上（充実）600千円 各学区の自主防災会との連携の下,避難所運営訓練を支援するとともに,加茂川中学校で防災ワークショップを開催し,次代を担う中学生の防災意識・災害対応力の向上を図る。			
【参 考（他都市の状況・事業効果など）】			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

上京区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	16,815千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	地域力推進室(441－5029)		
[事業実施に至る経過・背景など]			
上京区では、上京区基本計画に掲げる「絆で織りなす 住みよいまち上京」に向けたまちづくりの推進のため、これまで地域の皆様とともに「上京区民まちづくり活動支援事業」の区民提案型支援事業、「自転車マナー向上～安心安全おもしろやりプロジェクト」,「『みんなで空き家対策を考えよう』事業」,「笑顔ですごせる健康づくりのまち上京」をはじめとした共汗型事業に取り組んできた。			
[事業概要]			
平成29年度も従来からの事業を基本に取り組むとともに、これまでの成果を反映し、「避難所運営力アップ事業」及び「上京の魅力発信事業」を充実させ、新たに「“みんなごとで進めよう” 空き家プロジェクト」に取り組む。			
【区民提案型支援事業 ⑤ 5,825 千円→⑤ 5,825 千円】			
○ 上京区民まちづくり活動支援事業		5,575千円	
「絆で織りなす 住みよいまち上京」を築くために上京区民の自発的、主体的なまちづくり活動への補助を通して、地域コミュニティの振興と区民参加によるパートナーシップのまちづくりを進める。また、活動が活発に継続されることを目指して、支援事業報告会やまちづくり活動パワーアップ講座を実施する。			
【共汗型事業 ⑥ 10,440 千円→⑥ 10,990 千円】			
○ “みんなごとで進めよう” 空き家プロジェクト (新規)		149千円	
区内の空き家の現状を踏まえ、本市が進める地域連携型空き家対策促進等の事業と連携し、地域と協働して空き家の活用を進める。			
○ 避難所運営力アップ事業 (充実)		465千円	
連続講座やHUG（避難所運営ゲーム）を活用した机上訓練の実施により、発災時における避難所運営能力を高める。			
○ 上京の魅力発信事業 (充実)		500千円	
地域の財産等を活用し、応仁の乱「東陣」に焦点をあてた取組や連続講座等の支援を行う。			
[参 考 (他都市の状況・事業効果など)]			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

左京区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	25, 605千円	新規・継続の別	継続
	〔政策枠 1, 400千円〕 〔局配分枠 24, 205千円〕	政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠・局配分枠
担 当 課	地域力推進室(702－1021)		
〔事業実施に至る経過・背景など〕			
平成29年度は、「左京はあとふるプラン」(左京区基本計画(第2期))の後期重点方針を踏まえながら、区民の皆様との共汗の下、「北部山間振興」,「文化力向上」,「健康なまちづくり」の3つの重点事項と、これらの事業の基盤となる取組を展開することにより、同プランの更なる推進を図る。			
〔事業概要〕			
区民提案型支援事業について、「左京区まちづくり活動支援事業」における補助限度額の引上げなど内容の充実を図るとともに、共汗型事業について、北部山間振興や健康なまちづくり等を図る新規事業に取り組む。			
【区民提案型支援事業 ②9,413千円→②9,413千円】			
○ 左京区まちづくり活動支援事業		8, 4 1 3千円	
「重点分野部門」に「健康長寿」の分野を新たに追加し、誰もが健康でいきいき暮らせる、健康長寿のまちを目指す活動等を支援する。			
また、大学・学生が地域の活性化につながる活動をする際に支援する「研究成果還元部門」について、前年度は10万円であった補助限度額を20万円に引き上げ、学生のまちづくりの更なる活性化を図る。			
【共汗型事業 ⑧15,492千円→⑧16,192千円】			
○ セカンドライフ・ヘルスアップスクール(仮称)～左京・健康なまちづくりプロジェクトバージョンアップ事業～(政策枠)		1, 4 0 0千円	
定年後の男性を対象として、健康の維持・増進のための知識・情報を提供するとともに、新たな仲間づくりや健全な生活リズムを確立する機会の創出を図る。			
○ 久多いきいきプロジェクト「文化財を活かしたまちづくり」～山村生活用具を触る・使う・残す～(新規)		1 5 0千円	
区役所ホームページや動画サイト等を活用して、「久多の山村生活用具」の文化的価値を広く広報し、地域の活性化や観光振興につなげる。			
○ 左京食文化プロジェクト“ほんまもん”の食を楽しもう		1, 0 2 0千円	
左京の“食”の魅力に触れていただく「左京食文化フェスタ」を開催するなど、左京の食文化の価値を再発見・発信・継承する。			
〔参 考〕(他都市の状況・事業効果など)			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

中京区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	18,325千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	地域力推進室(812－2421)		
〔事業実施に至る経緯・背景など〕 中京区基本計画の着実な推進のため、区民主体のまちづくり活動を支援する「中京区民まちづくり支援事業」や区民との協働で地域課題に取り組む「共汗型事業」を実施している。 〔事業概要〕 平成29年度は、区民提案型支援事業で募集枠を新設する。共汗型事業では、「中京マチビトCafe」の充実を図るほか、防災、子育て支援等の事業を充実する。 【区民提案型支援事業 ②6,520千円 → ②6,520千円】 ○ 中京区民まちづくり支援事業（充実） 5,945千円 区基本計画の実現のため区民主体のまちづくり事業を支援する。平成29年度は、同計画に掲げる「文化とにぎわいの創出」を図るための「文化とにぎわい創出枠」、中京クーチャーセンターで磨かれたまちづくり活動に対する支援のための「中京クーチャーセンター・スタートアップ応援枠」を新設する。 【共汗型事業 ⑧11,805千円 → ⑨11,805千円】 ○ 中京クーチャーセンター事業 300千円 区基本計画に位置付けているまちづくりの重点課題の解決に資する取組を進めようとする区民等に対して、多様な関係者と未来志向で対話する場を作り、新たな関係性の構築やアイデアの創出等を図り、新たなアクションを生み出すための支援を行う。 ○ 「誰かのために何ができる」防災事業（充実） 2,100千円 子ども向け防災訓練「イザ！カエルキャラバン！」を開催するとともに、新たに<u>繁華街やオフィス街を中心に地域と連携した防災訓練の実施、乳幼児を抱えた世帯に対して災害時の便利グッズや非常食についての講座等を開催する。</u> ○ 京都みつばちガーデン推進プロジェクト事業 1,000千円 区役所屋上庭園でのニホンミツバチの飼育を通して、緑の大切さを啓発し、緑被率の低い都心部での緑化を推進する。身近に緑を育てる楽しさを発信する「京都みつばちガーデンフェア」などを開催する。 ○ 中京ベビーズサポートマーケットプロジェクト事業（充実） 1,900千円 「子育てを楽しむまち 中京区」を目指し、乳幼児親子で楽しむ「ベビサポ広場」や子育て応援者につながる「ベビサポフェスティバル」の開催や<u>子の成長を見守るイベントを開催する。</u> 〔参 考〕（他都市の状況・事業効果など）			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

東山区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	14,720千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	地域力推進室(561－9105)		
【事業実施に至る経過・背景など】 「東山・まち・みらい計画2020」の着実な推進を図るため、「安心安全のまち東山」と「子育てしやすいまち東山」を区の方針の大きな柱とし、東山の魅力の発信や向上に取り組む施策を推進する。			
【事業概要】 区民提案型事業については、区の課題解決を図る4つのプロジェクトに取り組む。東山区まちづくり支援事業助成金では、 <u>空き家・民泊への対応や大学と地域の連携に資する事業に対して高い助成率を設定</u> 。共汗型事業については、花街の文化の紹介、健康長寿のまちの実現に関する新規2事業と充実2事業を含む計8事業に取り組む。			
【区民提案型支援事業 ②7,010千円→ ②7,010千円】			
○ プロジェクト型事業		2,100千円	
1 ユニバーサルツーリズムに関するプロジェクト 地域や大学と連携し「だれもが観光を楽しめるまち東山」の実現を目指す。			
2 手しごと職人に関するプロジェクト 職人データベースの運用や職人と学生のコラボ企画等、更なる活性化を図る。			
3 高齢者に関するプロジェクト 一人暮らしの高齢者の住まいや日常の困りごとを発掘し、課題解決を図る。			
4 東山・大学連携プロジェクト 外国人観光客への道案内など、区内の大学と連携・協力した取組を推進する。			
○ 東山区まちづくり支援事業助成金（充実）		4,580千円	
東山区の課題解決、魅力向上等を図る活動を支援する。 <u>対象事業に、空き家・民泊への対応等に資する取組を新設</u> 。子育て・教育環境や防犯力・防災力向上、健康長寿のまちの実現に加え、 <u>大学と地域の連携に資する取組を重点的に支援</u> 。			
【共汗型事業 ②9,280千円→ ②7,710千円】			
○ 東山で学ぼう！京都の伝統文化（新規）		400千円	
東山の大きな魅力である「花街」にまつわる文化・風習や、小物等の伝統工芸について、より一層知っていただけるような取組を実施。			
○ 魅力発見！わたしの東山（充実）		1,227千円	
日吉ヶ丘高校キャリアゼミのアイデアを基にESS等の生徒たちと東山の魅力紹介動画を撮影。栗田大燈呂と「東山フォトコンテスト」とのコラボなどを実施。			
○ 皆でつくろう！健康長寿のまち・東山（新規）		100千円	
区民の健康寿命延伸に向け、地域の医師会等と協力した健康ウォーキングの充実のほか、健康づくりのための講演会開催や地域の食育指導員の活動を発信する。			
【参 考】（他都市の状況・事業効果など）			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

山科区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	33,840千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	地域力推進室(592-3065)		
【事業実施に至る経過・背景など】 「区民提案型支援事業（山科“きずな”支援事業）」については、24年度からの5年間で、172件、83団体を支援しているが、区民の手によるまちづくり活動を更に活発化するために、補助金の交付に加え、多面的な支援・協力を行う。 また、「共汗型事業」については、区制40周年記念事業の成果をさらに発展させ、「やましな輝きプロジェクト」と銘打ち、引き続き地域課題の解決に向けた取組を行う。			
【事業概要】 【区民提案型支援事業 ②9,870千円→②9,870千円】 ○ 山科“きずな”支援事業 9,545千円 これまでの5年間の成果を踏まえ、地域で活動する団体やグループ間の交流・連携の場となる交流会、成果報告会を開催すること等により、まちづくり活動の広がりや活発化を目指す。			
【共汗型事業 ②38,410千円→②23,970千円】 ○ やましな輝きプロジェクト（新規） 13,000千円 区民一人ひとりが、いきいきと輝き、活躍できる「住みやすい」「住み続けたい」まちの実現のため、安心・安全や子育て環境の充実、健康長寿などの観点から、「笑顔と花いっぱいプロジェクト」「赤ちゃんフェア」等の区民参加型の各種事業を実施する。 そして、「住みやすいまち」の魅力を広く発信することにより、「住みたいまち」「住んでみたいまち」を目指していく。			
【参 考（他都市の状況・事業効果など）】			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

下京区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	16, 525千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	地域力推進室(371－7163)		
【事業実施に至る経過・背景など】 下京区では、区民が主役となって、「下京区基本計画」に基づく着実なまちづくりを推進するために、下京区の特長である「豊かな地域コミュニティ」を活かして、「子育て支援」「健康長寿のまち・下京」「安心安全なまちづくり」を推進し、企業や地域との協働で「新たな賑わい」を生み出してまちの魅力を高めるとともに、地域の文化の掘り起しや担い手づくりに寄与する「区民が主役のまちづくりサポート事業」に取り組んでいる。			
【事業概要】 区民提案型事業は、重点枠の一つとして、「芸術文化部門（仮称）」を創設する。 共汗型事業については、地域の子育て支援情報を発信し、地域ぐるみで子育て支援の環境づくりに取り組む。			
【区民提案型支援事業 ②8,765千円→②8,665千円】 ○ 下京区区民が主役のまちづくりサポート事業 8, 165千円 文化庁の全面的移転や市立芸大の崇仁地域への移転の機運を高めるため、下京区において行われる大学等と連携した芸術活動を支援する部門を新たに立ち上げ、京都の玄関口である下京区から世界に発信する。			
【共汗型事業 ②7,610千円→②7,860千円】 ○ 下京のはぐくみ文化発信事業（新規） 1, 060千円 地域ぐるみの子育て支援を推進し、併せて子育て家庭の孤立化や児童虐待などの未然防止を図るため、地域の子育て情報をインターネットで発信し、必要な人に必要な情報を伝えられるよう、様々な情報によりアクセスしやすい環境づくりに取り組む。			
○ 健康長寿のまち・下京の推進（充実） 900千円 「健康寿命の延伸」をテーマとする市民アンケートの結果に基づき、区民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組む機運を高めるとともに、下京区のまちなみや名所を歩いて楽しむ「観光型スポーツ」競技を実施する。			
○ 安心安全なまちづくりの推進（充実） 400千円 下京区民まちづくり会議「安心安全なまちづくり部会」等で出された意見に基づき、誰もが安心して住み続けられるまちづくりを実現するとともに、京都を訪れる人々が安全で楽しく過ごせるようなまちづくりを目指す。			
○ 地域コミュニティ活性化事業（充実） 600千円 地域の自主的な活動を支援するとともに、あらゆる世代の地域参加を目的とした「町内会加入に向けた声かけマニュアル（仮称）」を作成し広く周知することで、「顔の見える関係づくり」を進める。			
【参 考（他都市の状況・事業効果など）】			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

南区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	20,205 千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	南区役所地域力推進室(681－3111)		
【事業実施に至る経過・背景など】			
人口減少が進行する中で、南区が誇るみなみ力による地域の「つながり」を基軸に、子どもたちの「はぐくみ」を大切にし、いつまでも健やかに生き生きと暮らせる「いとなみ」を生み出すことで南区基本計画に掲げる将来像の実現に向けた取組を推進する。			
【事業概要】			
平成29年度は、区民等のまちづくり活動を支援する「みなみ力で頑張る！区民応援事業」において、新たに地域活性化枠を創設するとともに、区民と協働で取組む共汗型事業において、南区の新たな観光資源の創出や健康長寿推進事業、南区民ふれあいカフェ事業の充実を図る。			
【区民提案型支援事業 ②4,940千円→②4,940千円】			
○ みなみ力で頑張る！区民応援事業（継続） 4,940千円 各種団体、NPO等が主体となって取り組むまちづくり活動や、地域（自治会）主体の安心・安全の取組に加え、 <u>地域活性化への取組を支援する。</u>			
【共汗型事業 ②14,465千円→②15,265千円】			
○ 新たな文化観光資源の創出（継続） 2,000千円 コンピューターグラフィックスにより復元した「羅城門」「西寺」をスマートフォン等の携帯端末の画面で見ることができる <u>システムの充実を図る。</u>			
○ 健康長寿推進事業（充実） 900千円 健康長寿のまち南区の実現を目指し、 <u>新たに地域主体の健康づくりの取組支援の充実を図るとともに、新たに赤ちゃんのための食育指導・啓発等を実施する。</u> （「健康長寿のまち南区」歴史文化発見ウォーキング、乳がん予防啓発事業、親子で安心青年期健診、 <u>赤ちゃんのための食育</u> 、 <u>地域の健康づくり支援事業</u> 、健康づくりグループ活動支援事業）。			
○ 南区民ふれあいカフェ事業（充実） 900千円 南区のまちづくりに関心のある方やまちづくり活動を実践されている方の交流を図るとともに、 <u>カフェ事業で企画提案のあった取組を実施する。</u>			
○ 地域防災力強化「避難所体験型研修」事業 2,000千円 避難所の開設・運営の体験型研修や防災啓発を地域と連携して実施する。			
○ 南区企業の“知”活用促進事業 150千円 ものづくりのまち・南区の特性をいかし、独自の“知の財産”で世界を舞台に活躍する区内企業を紹介する講座や見学会を通じて、企業と区民の交流を促進する。 など			
【参 考（他都市の状況・事業効果など）】			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

右京区役所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	33,490千円	新規・継続の別	継続
	〔政策枠 1,000千円〕 〔局配分 32,490千円〕	政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的充実予算枠・局配分枠
担 当 課	地域力推進室(861－1784)		
[事業実施に至る経過・背景など] 平成29年度は、「京都市右京区基本計画2020～右京かがやきプラン～（平成32年度までの10箇年計画）」の折り返し地点を過ぎ、本計画に掲げる未来像の実現に向けて、これまで以上に力強く事業を推進していく年であり、「区民提案・共汗型まちづくり支援事業」として25項目の事業に取り組む。			
[事業概要] 【区民提案型支援事業 ②811,000千円→②911,000千円】 ○ 右京区まちづくり支援制度 11,000千円 区民、地域団体、NPO、大学生等による主体的なまちづくりの活動や事業を年2回募集して、資金や広報面で助成するとともに、中間ヒアリングを実施するほか、採択団体同士が交流できる場を積極的に設けて繋がりや連携を促進するなどのきめ細やかなサポートを行う。平成29年度は、区の重点テーマ（文化・芸術、健康長寿等）に「子育て支援」を追加し、テーマの推進に資するものを優先的に支援する。			
【共汗型事業 ②820,685千円→②922,490千円】 ○ 気付き はじめる 健康づくり ～右京からだの学校～（政策枠） 1,000千円 モデル学区を選定し、応募いただいた参加者には、予め配布する連絡帳に日常生活習慣（外出、食事、運動等）を記録いただく。その内容を京都大学医学部の協力の下、健診データや体力測定（年数回実施）の結果と照らし合わせ、定期的に医学的評価や助言を行うことで、参加者が日々の行動を振り返り、楽しみながら、運動習慣や生活習慣の改善に繋げていただく。 ○ ぐるっと嵯峨野 ～つながる、いまむかし～（新規） 600千円 今なお原風景が残り歴史的風土特別保存地区に指定されている広沢池周辺をはじめとする嵯峨野地域で、地域住民自らが伝統文化や暮らしの文化、見所等を掘り起こすことを通じ、地域の絆を深めるとともに、市民や観光客が違った視点で楽しみながら歩ける散策マップを作成する。 ○ うきょう文化・芸術発信事業（充実） 1,440千円 右京区民文化普及会と協働して、区民美術展や寺社を活用した文化芸術講座に加え、茶道、書道教室などの文化事業を新たに開催することで、伝統文化や地域に根差した暮らしの文化の掘り起こしや発信に繋げる。 ○ 「食×まちづくり」右京モデル（充実） 2,000千円 マルシェや講演会等の様々なイベントの開催を通じて、食の地産地消をはじめ、資源を地域内で循環させる「経済の地域内循環」を高め、これを雇用創出や定住促進に繋げることにより、持続可能な地域活性化の仕組みづくりに取り組む。 ○ 子ども仕事体験事業（充実） 1,000千円 京都中小企業家同友会右京支部や子育て支援団体等と協働し、子どもたちが地域の暮らしや文化を支える「ものづくり」の仕事や職業を体験し、働くことや社会の仕組みを学び、起業にも通じるチャレンジ精神や創造性を培うとともに、文化芸術、ものづくり等を振興する。			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

西京区役所・洛西支所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	31, 530千円	新規・継続の別	継続
	〔政策枠 3, 500千円〕 〔局配分 28, 030千円〕	政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的充実予算枠・局配分枠
担 当 課	西京区役所地域力推進室(381-7157) 洛西支所地域力推進室(332-9185)		
〔事業実施に至る経過・背景など〕 平成24年度から、西京区基本計画で掲げたまちづくりを実現するため、区民主体のまちづくり活動を支援する「区民提案型事業」と区民との協働でまちづくりの活性化や地域課題を解決する「共汗型事業」を実施している。			
〔事業概要〕 区民提案型事業の「西京区地域力サポート事業」については、子育て支援や健康長寿など地域の活性化に取り組む活動を積極的に支援する。共汗型事業については、地域の更なる活性化や子育て支援、健康長寿、洛西地域の活性化に向けた取組等を実施し、地域力を活かした西京区の更なる活性化を進めるとともに、広く西京区の魅力を発信する。			
【区民提案型支援事業 28,590千円→28,590千円】			
○ 西京区地域力サポート事業 ほか（継続） 8,590千円 「地域力」を活かしたまちづくりや安心安全なまちづくりを支援するための補助金の執行を継続するとともに、平成28年度に引き続き、まちづくり活動を行っている活動団体に向け、「地域力サポート講座」を実施し、自主的・自発的なまちづくり活動を支援する。			
【共汗型事業 23,790千円→22,940千円】			
○ 西京結び（仮称）（新規） 1,000千円 まちづくりの人材や団体などの世代を超えた交流の活性化とまちづくりの担い手育成を目指し、ネットワークを構築するとともに、西京ライフの楽しさを発見・実感していただける地域主体のイベントを平成30年度以降に開催することを目指す。			
○ 地域で育児！！西京☆パパ塾 600千円 育児を頑張るパパ達と子ども達との絆を深めてもらい、またパパ同士の交流の場を提供するため、「西京☆パパ盛り上げ隊」（地域有志のパパたちによるグループ）とともに子育て支援イベントを開催する。			
○ 木のぬくもりが育てる「洛西子どもはぐくみプロジェクト」（政策枠） 3,500千円 市内産木材を内装や設備等に取り入れた空間を子育て支援活動の拠点として庁舎内に開設し、地域の活動団体等と連携して子育て支援の取組を実施することを通じて、子どもたちが木の温もりや良さに触れ、健やかな心と体を育む機会を創出する。			
○ 洛西プレイパーク事業（新規） 200千円 地域や商業施設と連携し、緑豊かな公園で子どもを対象とした冒険の遊び（プレイパーク）を実施することで、自然に触れ合う楽しさを教え、子どもたちが安心してのびのび遊べる憩いの空間づくりを行う。			
○ らくさい健康長寿プロジェクト（新規） 200千円 区民主体の健康づくり活動を推進し、年齢を重ねてもいきいきと活動し、地域の担い手として活躍できる「健康長寿のまち洛西」を目指して、「健康づくりサポーターらくさい」等の市民ボランティアとも連携し、自然豊かな洛西地域ならではの健康づくりの取組を進める。			
〔参 考（他都市の状況・事業効果など）〕			

平成29年度 京都市予算案 事業概要

伏見区役所・深草支所・醍醐支所

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」の更なる充実		
予 算 額	44,465千円	新規・継続の別	継続
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	局配分枠
担 当 課	伏見区役所地域力推進室(611－1295) 深草支所地域力推進室(642－3125) 醍醐支所地域力推進室(571－6105)		
[事業実施に至る経過・背景など]			
伏見区では、平成24年度に創設した当予算を活用し、伏見区基本計画に掲げる伏見区の将来像の実現に向けた区民主体の取組を支援している。			
[事業概要]			
平成29年度は、子育て支援、健康長寿、地域防災の取組の強化のため「伏見区区民活動支援事業」に重点枠を新設するとともに、文化庁の京都移転等を見据え、地域文化の振興をさらに充実させていく。			
○伏見の観光資源の再発掘事業（新規）		200千円	
文化庁の京都への全面的な移転が動き出す中、伏見指月城の遺構発見や明治維新150周年等、伏見が注目される機を捉え、鳥羽伏見の戦いの戦場となった各地域、また区内の各城跡など、歴史の痕跡を再発見・再認識する講演会やまち歩き等を開催。大政奉還150周年事業との連携や観光客等にもPRし、観光資源の再発掘と面的広がりにつなげる。			
○住み続けられる深草東南部エリアのまちづくり（新規）		1,400千円	
坂道が多く公共交通機関が通っていない深草東南部エリアにおいて、公共交通の導入や、日常生活に必要な買い物等が地域内で可能となり、高齢者になっても住み続けることができるまちづくりに向け、住民参加によるまちづくりビジョンの策定を支援する。			
○だいたい地域活動若者応援隊（新規）		1,100千円	
まちづくり人材育成講座「おとなだいたい塾」（H26～H28 実施）の参加者である住民や学生等を中心とし、地域住民とともにまちづくり活動に取り組む人材を地域内外から募集し、その活動の支援や、地域課題の解決に向けた新たな活動を展開する組織を構築する。			
○伏見区区民活動支援事業（充実）		11,020千円	
伏見区基本計画に掲げる区の将来像の実現を目指し、区民自らが提案し、自らで取り組むまちづくり活動を公募し、財政的支援を行う。平成29年度は、学区範囲で取り組む子どもの貧困対策などの子育て支援や健康長寿、地域防災の取組を重点事業と位置づけ、小規模枠内に一定数の採択枠（予算枠）を設け、優先的に採択する。			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			